



燕市「読解力」育成プロジェクト通信

教科の資質・能力にせまるためのリーディングスキル

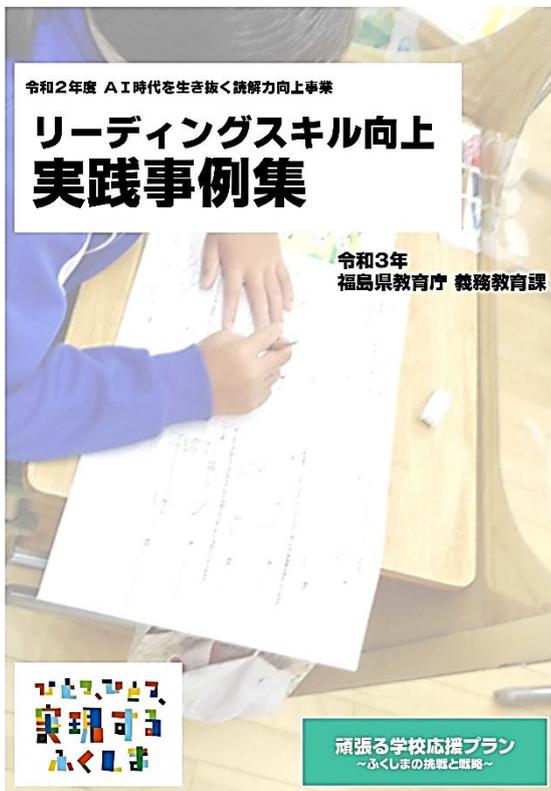
視察研修報告 福島県相馬市 桜丘小学校

今年度2回目となる視察研修に11名の先生方（小学校8名・中学校3名）と福島県相馬市の桜丘小学校を訪問させていただきました。（訪問を予定していた中村第一中学校は新型コロナウイルスの感染状況により、残念ながら訪問できませんでした。）

福島県は令和2年度より「AI時代を生き抜く読解力向上事業」として、RSTの児童生徒及び教員の受検やRSを視点にした授業づくり（授業公開や研修会の実施、学校訪問による指導助言）を行っています。

今年度は県内7地区20校の小中学校を研究指定校とし、7地区のうち3地区を「モデル学区」として、授業公開などを行っています。

相馬市は、令和2年度より「読み解く力」の育成に向け、リーディングスキルテスト受検（小6～中3・教職員）を開始し、授業研究をスタートさせました。令和3年度より「モデル学区」の指定を受け、授業改善に取り組んでいます。



相馬市復興視察

11/10（木）研究会までの時間を利用して、相馬市内の視察をさせていただきました。



松川浦漁港



防潮堤



松川浦漁協組合



慰霊碑

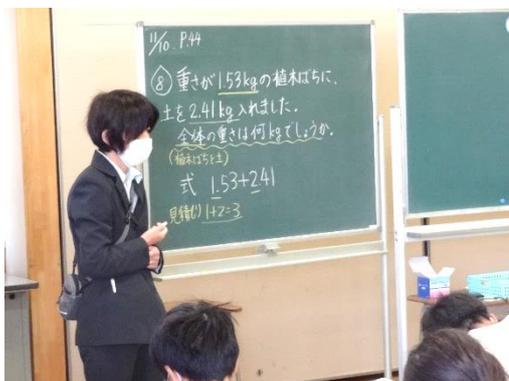


鎮魂祈念館



ガイドさんによる解説

福島県義務教育課
AI時代を生き抜く読解力向上事業
リーディングスキル向上実践事例集
<https://drive.google.com/file/d/1HZnW4yObSR1kb4F8Knd2XQG6AchVCJS3x/view>



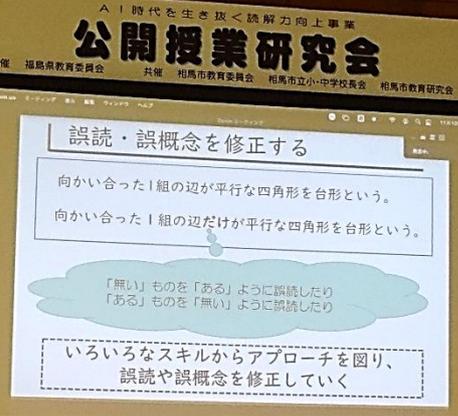
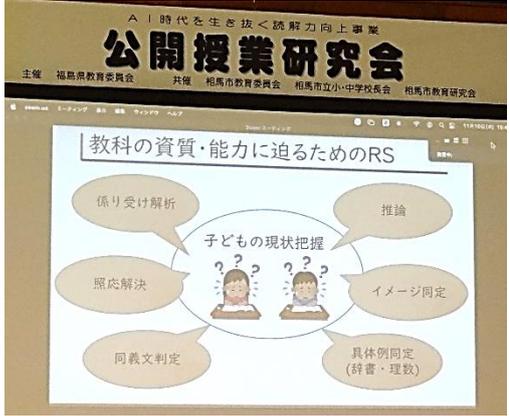
岡山県からの参加者も
いらっしやいました

AI 時代を生き抜く
読解力向上事業
桜丘小学校
公開授業研究会

AI 時代を生き抜く読解力向上事業
桜丘小学校
公開授業研究会
令和四年十一月十五日
十月二十五日



職員室前の掲示物



全体会の講師は
教育のための科学研究所
目黒朋子氏

桜丘小学校では、2年生国語、4年生算数、6年生社会の3つの授業が公開されました。いずれの授業も教科書の内容について**丁寧な教材研究**が行われていることが感じられる授業でした。下記の URL から指導案をご覧くださいことができます。

(相馬市学習指導案：https://drive.google.com/file/d/1EaE9henAV_YEZuK2bjdU9qm4eYgwFK3g/view)



全体会の講演会では、夏に燕市研究主任研修会に講師としてお越しいただいた教育のための科学研究所 上席研究員の目黒朋子様のお話をお聴きしました。

お話の中で印象に残ったことは、「**教科の資質・能力にせまるためのリーディングスキル**」であるということ。教科の本質（目標、面白さ、よさ）にせまるために、子どもたちの現状を把握して、どのRSでアプローチしていくのがよいのか？そこに知恵を絞る。例えば、図形の定義を考えるときに、「定義」だから「具体例同定」と決めつけてしまうのではなく、子どもたちに合わせて「推論」や「イメージ同定」でもアプローチできる。「なるほど！納得！」

11月のある日の**中学校区研究会**から戻ってきた指導主事から「**協議会の内容がレベルアップしてるね～！**」、「**先生方の発言が鋭い！**」との感想がありました。とてもうれしくなりました！中学校区の研究会が積み重ねられ、校内でも授業づくりについて話題にされているのでは？ある学校では夏休みにRSを取り入れた授業実践集を作成したそうです（**スゴイ！**）。各校の先生方の主体的な「**授業改革！**」が進んでいます！「**みんなでやってみよう！**」

